

香川県報



号外

平成 16 年

5月14日(金曜日)

目次

（●印は、県法規集掲載事項） ページ

規則

●風致地区内における建築等の規制に関する条例施行規則の一部を改正する規則
（都市計画課） 一

規則

風致地区内における建築等の規制に関する条例施行規則の一部を改正する規則をここに公布する。

平成十六年五月十四日

香川県知事 真 鍋 武 紀

香川県規則第五十五号

風致地区内における建築等の規制に関する条例施行規則の一部を改正する規則

風致地区内における建築等の規制に関する条例施行規則（昭和四十五年香川県規則第三十九号）の一部を次のように改正する。

第二条中「別表」を「別表第一」に改め、「（高松市）の下に「の区域」を加え、「第九条第一項」を「第十条」に改める。

第三条中「知事が別に」を「規則で」に改め、同条第一号を次のように改める。

一 独立行政法人都市再生機構

第三条中第二号を削り、第三号を第二号とし、第四号から第八号までを一号ずつ繰り上げ、第九号を第八号とし、同号の次に次の一号を加える。

九 独立行政法人中小企業基盤整備機構

第三条中第十号を削り、第十一号を第十号とし、第十二号を第十一号とし、第十三号を第十二号とする。

第九条を第十条とし、第八条の次に次の一条を加える。

（緑地面積の算定）

第九条 条例別表第三宅地の造成等の項の木竹が保全され、又は適切な植栽が行われる土地の面積は、別表第二区域の欄に掲げる区域ごとに、同表緑化種別の欄に掲げる種別に応じ、それぞれ同表基準面積の欄に掲げる面積に同表換算係数の欄に掲げる係数を乗じて得られる面積の合計とする。

別表中「別表」を「別表（第二条関係）」に改め、同表建築物その他の工作物（以下「建築物等」という。）の新築・増築・改築又は移転の項中「新築・増築・改築」を「新築・増築、改築」に改め、同表宅地の造成、土地の開墾その他の土地の形質の変更、土石の類の採取又は水面の埋立て若しくは干拓の項中「変更」の下に「（以下「宅地の造成等」という。）」を加え、「又は水面」を「水面」に改め、「干拓」の下に「又は屋外における土石、廃棄物若しくは再生資源（以下「屋外における土石等」という。）の堆積」を加え、「又は盛土」を「盛土又は堆積」に、「付帯工作物」を「附帯工作物」に改め、「法面保護」の下に「又は堆積」を加え、同表を別表第一とし、同表の次に次の一表を加える。

別表第二（第九条関係）

区 域	緑 化 種 別	基 準 面 積	換算係数
主たる道路との境界線からの水平距離が五メートルまでの敷地の区域	高木（樹高が三メートルを超える樹木をいう。以下同じ。）	通常の生育をした時の樹冠の水平投影面積	一・四四
	生け垣	延長に生け垣高を乗じて得た面積	一・二二
	壁面緑化	水平延長に一メートルを乗じて得た面積	一・二二
	芝又は屋上緑化	水平投影面積	〇・六
	樹木（高木を除く。以下同じ。）	通常の生育をした時の樹冠の水平投影面積	一・二二
	草本（芝を除く。以下同じ。）又は庭園内の池、庭石若しくは	水平投影面積	一・二二

その他の敷地の区域						はこれらに類するもの
高木	生け垣	壁面緑化	芝又は屋上緑化	樹木	草本又は庭園内の池、庭石若しくはこれらに類するもの	通常の生育をした時の樹冠の水平投影面積
一・二	一	一	〇・五	一	一	通常の生育をした時の樹冠の水平投影面積 延長に生け垣高を乗じて得た面積
						水平延長に一メートルを乗じて得た面積
						水平投影面積
						水平投影面積

第一号様式を次のように改める。

第1号様式(第2条関係)

風致地区内行為許可申請書

年 月 日

香川県知事 殿

申請者 住 所
氏 名 ㊟
〔 法人にあつては、主たる事務所の
所在地、名称及び代表者の氏名 〕
電話番号 () -

風致地区内における建築等の規制に関する条例第2条第1項の規定により風致地区内における行為の許可を受けたいので、次のとおり関係書類を添えて申請します。

行 為 地	
行為地の地目	
行為の種類別	1 建築物等の新築、増築、改築又は移転 2 建築物等の色彩の変更 3 宅地の造成等 4 木竹の伐採 5 土石の類の採取 6 水面の埋立て又は干拓 7 屋外における土石等の ^{ない} 堆積
行為の目的	
行為の期間	年 月 日から 年 月 日まで

- (注) 1 氏名の記載を自署で行う場合は、押印を省略することができます。
2 「行為の種類別」の欄は、該当する番号に○印を付けてください。

第二号様式(その二)中「(その一)」を「(その1)」(第2条関係)に改める。
第二号様式(その二)中「(その2)」を「(その2)」(第2条関係)に改める。
第二号様式(その三)中「(その3)」を「(その3)」(第2条関係)に改める。
第二号様式(その四)を次のように改める。

第2号様式(その4) (第2条関係)

宅地の造成等
土石の類の採取
水面の埋立て又は干拓
屋外における土石等の堆積
説明書

1 宅地の造成等	行為地の現況		土地の形質変 更面積	m ²	木竹の伐採 の有無	
			移動土 量	切土	m ³	備考
				盛土	m ³	
				客土	m ³	
	その他()	m ³				
隣接地の現況			生ずる法面の 最高の高さ	m	備考	
			緑地率	%		
			跡地の処理方法			
施工責任者の住所及び氏名			(電話)			
2 土石の類の採 取	行為地の現況		採取面積	m ²	木竹の伐採 の有無	
			採取土石類の 種類		備考	
			採取量	m ³		
	隣接地の現況			採取方法	(ア) 横坑掘 (イ) たて坑掘 (ウ) 斜坑掘 (エ) その他	備考
				跡地の処理方法		
施工責任者の住所及び氏名			(電話)			
3 水面の埋立て 又は干拓	水面面積	m ²	工事方法		備考	
	埋立て又は 干拓面積	m ²				
	隣接地の現況		跡地の処理方法			
施工責任者の住所及び氏名			(電話)			
4 屋外における 土石等の堆積	行為地の現況		堆積面積	m ²	木竹の伐採 の有無	
			堆積物の種類 (細分類)	(ア) 土石 (イ) 廃棄物 (ウ) 再生資 源	備考	
	隣接地の現況			堆積量		m ³
				堆積物の 最高の高さ		m
				跡地の処理方法		
施工責任者の住所及び氏名			(電話)			
(注) 1 1、2、3及び4の行為のうち、該当する行為に○印を付けてください。						
2 「行為地の現況」及び「隣接地の現況」の欄は、建物の敷地の内外の別、林地、伐採跡地、草地等の別、木竹、建物その他の工作物の有無等を記入してください。						
3 「移動土量」の欄の「その他」に該当するときは、()にその内容を具体的に記入してください。						
4 「緑地率」とは、緑地面積の敷地面積に対する割合をいいます。						
5 「緑地率」の欄は、算出結果を記入し、「備考」の欄又は植栽計画図等にその算出根拠を記入してください。						
6 「跡地の処理方法」の欄は、埋め戻し、植栽等のほか、 ^{のり} 法面についても、芝付きコンクリートブロック擁壁、放置等具体的に記入してください。						
7 「採取方法」の欄の「その他」に該当するときは、()にその内容を具体的に記入してください。						

第二号様式(その五)中「(その五)」を「(その五) (第2条関係)」に改める。
第三号様式から第六号様式までを次のように改める。

第3号様式 (第4条関係)

風致地区内行為許可標識	
許可年月日 及び番号	年 月 日 第 号
許可を受けた者の 住所及び氏名	
行為の種別	
行為の場所	
施工の期間	年 月 日から 年 月 日まで

- (注) 1 許可標識の大きさは、縦30センチメートル以上、横50センチメートル以上とします。
2 「許可を受けた者の住所及び氏名」の欄は、法人にあつては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名を記載してください。
3 「行為の種別」の欄は、風致地区内における建築等の規制に関する条例第2条第1項各号に掲げる行為の種別を基準として、その内容を具体的に記載してください。

第4号様式（第5条関係）

中止
風致地区内行為 廃止届
完了

年 月 日

香川県知事 殿

届出者 住 所
氏 名 (印)
〔 法人にあつては、主たる事務所の
所在地、名称及び代表者の氏名 〕
電話番号 () -

中止
風致地区内における行為を 廃止 したので、風致地区内における建築等の規制に関する条例施行規則
完了

第5条の規定により次のとおり届け出ます。

許 可 年 月 日 及 び 番 号	年 月 日 第 号
行 為 地	
行 為 の 種 別	1 建築物等の新築、増築、改築又は移転 2 建築物等の色彩の変更 3 宅地の造成等 4 木竹の伐採 5 土石の類の採取 6 水面の埋立て又は干拓 7 屋外における土石等の堆積 ^{たい}
中 止 廃 止 年 月 日 完 了	年 月 日

- (注) 1 氏名の記載を自署で行う場合は、押印を省略することができます。
2 「行為の種別」の欄は、該当する番号に○印を付けてください。

風致地区内行為許可承継届

年 月 日

香川県知事 殿

届出者 住 所

氏 名 ㊟

〔法人にあつては、主たる事務所の
所在地、名称及び代表者の氏名〕

電話番号（ ） -

風致地区内における建築物等の規制に関する条例第6条第1項の規定により、風致地区内における行為の許可を受けた者の地位を承継したので、次のとおり届け出ます。

許 可 年 月 日 及 び 番 号	年 月 日 第 号
許可を受けた者の住所及び氏名（法人にあつては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名）	
行 為 地	
行 為 の 種 別	1 建築物等の新築、増築、改築又は移転 2 建築物等の色彩の変更 3 宅地の造成等 4 木竹の伐採 5 土石の類の採取 6 水面の埋立て又は干拓 7 屋外における土石等の堆積 ^{たい}
承 継 年 月 日	年 月 日
承 継 の 原 因	

(注) 「行為の種別」の欄は、該当する番号に○印を付けてください。

第6号様式(第7条関係)

風致地区内行為許可承継承認申請書

年 月 日

香川県知事 殿

申請者 住 所

氏 名 ㊟〔法人にあつては、主たる事務所の
所在地、名称及び代表者の氏名〕

電話番号() -

風致地区内における建築物等の規制に関する条例第6条第2項の規定により風致地区内における行為の許可を受けた者の地位を承継したいので、次のとおり申請します。

許 可 年 月 日 及 び 番 号	年 月 日 第 号
許可を受けた者の住所及び氏名(法人にあつては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名)	
行 為 地	
行 為 の 種 別	1 建築物等の新築、増築、改築又は移転 2 建築物等の色彩の変更 3 宅地の造成等 4 木竹の伐採 5 土石の類の採取 6 水面の埋立て又は干拓 7 屋外における土石等の堆積 ^{たい}
承継申請の理由となる事実	
上記事実の発生日 年 月 日	年 月 日
行為及び行為地の現況	
許可に付された条件	

(注) 1 氏名の記載を自署で行う場合は、押印を省略することができます。

2 「行為の種類」の欄は、該当する番号に○印を付けてください。

第七号様式中「第7号様式」を「第7号様式(第8号図表)」に改める。

附 則

この規則は、風致地区内における建築等の規制に関する条例の一部を改正する条例(平成十六年香川県条例第二十三号)の施行の日から施行する。ただし、第三条各号の改正規定は、平成十六年七月一日から施行する。

平成十六年五月十四日印刷発行

印刷発行所 香 川 県 庁

(購読料月極二千五百円)

